

報道関係者各位  
(参考資料)

2012年11月6日  
SDN Japan 実行委員会

**「SDN Japan 2012」を12月6日、7日で開催  
SDNに関わるビジネスとテクノロジーの現状と将来を展望するべくキーパーソンが集結  
本日より事前登録開始！**

SDN Japan 2012実行委員会は、SDN(Software Defined Network)への理解を深め、ビジネス面・技術面での利点や課題について議論し、広く情報発信をする場である「SDN Japan 2012」を2012年12月6日(木)・7日(金)の2日間、ベルサール九段イベントホールにて開催します。

SDNは、ネットワーク等のICT基盤の制御をソフトウェアで定義する概念であり、近年はこのSDNの概念と、その仮想化技術の一つであるOpenFlowが注目されており、多くのソリューションが世の中に出始めています。また、同時に、OpenFlow以外の技術を使ったソリューションの開発も並行して進められており、一言でSDNと言っても今後は幅広い選択肢が出てくることが予測されます。

SDNの発展により、柔軟性、拡張性、信頼性の高いICT基盤構築の進展に期待が寄せられている一方、ネットワークの在り方、ひいてはICT基盤の設計・運用方法が変化することも予想され、求められるネットワーク技術者や運用管理者も変化する必要があるでしょう。そのような状況にもかかわらず、SDNの実現方法や具体的なユースケースの情報はまだ少なく、SDNにより何が可能になるのかが明確になっていない面も少なくありません。

このようなタイミングで「SDN Japan 2012」を開催することで、組織の壁を越えた業界横断の広い視点での議論を行い、今後日本のICT業界がこの新たな変化にどう対応していくべきか、そして、それに伴う各ステークホルダーのビジネス開発や技術開発、はたまた制度開発を、今後どのような方針・方策を持って進めていくべきかを考え、情報発信をしていく、そんな機会を提供できることを願っています。

## ■ 開催概要

開催日： 2012年12月6日(木)、7日(金)  
会 場： ベルサール九段  
参加費： 無料

## ■ 主催／後援

主催： SDN Japan 実行委員会  
後援： 総務省(予定)

## ■ 参加申し込み

URL: [http://www.sdnjapan.org/?page\\_id=261](http://www.sdnjapan.org/?page_id=261)

## ■ プログラム (別紙)

## ■ 協賛

### ※プラチナスポンサー

ミドクラジャパン株式会社  
株式会社ストラトスフィア  
NTTコミュニケーションズ株式会社  
株式会社日立製作所  
株式会社エヌ・ティ・ティ・データ  
ジュニパーネットワークス株式会社  
日商エレクトロニクス株式会社  
アリスタネットワークスジャパン合同会社  
ブロード コミュニケーションズ システムズ株式会社  
日本アイ・ビー・エム株式会社(予定)  
日本電気株式会社  
A10ネットワークス株式会社

### ※ゴールドスポンサー:

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## ■ 実行委員(氏名五十音順)

浅羽 登志也【代表】(株式会社ストラトスフィア)  
石黒 邦宏 (株式会社ストラトスフィア)  
大久保 修一 (さくらインターネット株式会社)  
小野寺好広(シスコシステムズ合同会社)  
加藤 隆哉 (ミドクラジャパン株式会社)  
川村 聖一 (NECビッグロープ株式会社)  
金海 好彦 (日本電気株式会社)  
清水 聡 (株式会社日立製作所)  
進藤 資訓 (ヴィエムウェア株式会社)  
高井 浩一 (ブロードコミュニケーションズシステムズ株式会社)  
佃 昌宣 (NTTコミュニケーションズ株式会社)  
土屋 太二 (NECビッグロープ株式会社)  
中島 健 (ミドクラジャパン株式会社)  
橋本 賢一郎 (ブロードコミュニケーションズシステムズ株式会社)

## ■ 本リリースに関するお問い合わせ先

SDN Japan 2012 事務局

E-mail: [sdnjapan-sec@e-side.co.jp](mailto:sdnjapan-sec@e-side.co.jp)

〒223-8526

神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1 慶應義塾協生館 2階 株式会社イーサイド内

TEL: 045-534-3881 FAX: 045-534-3882

以上

<別紙>

■ プログラム

○12月6日：【テーマ】 経営者・利用者から見た SDN/OpenFlow

時間	タイトル	スピーカー
10:00	ご挨拶	浅羽登志也 SDN Japan 実行委員代表
10:10	(基調講演1) SDN, OpenFlow, & ONF: Looking Forward to 2013	Dan Pitt Open Networking Foundation Executive Director
10:40	(基調講演2) OpenFlow/SDNに対する通信事業者とし ての期待	伊藤 幸夫 NTTコミュニケーションズ株式会社 取締役
11:10	休憩	
11:20	パネルディスカッション <経営者・利用者からの期待セッション> テーマ：(調整中)	(パネリスト) 浅羽登志也 ストラトスフィア 加納敏行 日本電気 佐藤陽一 NTTコミュニケーションズ (モデレーター) 加藤隆哉 ミドクラジャパン
13:00	休憩	
14:00	パネルディスカッション <利用者からの要求セッション> テーマ：(調整中)	(パネリスト) 井上 一清 IDCフロンティア 大久保修一 さくらインターネット 伊勢 幸一 データホテル 岩崎 磨 楽天 (モデレーター) 土屋太二 NECビックローブ
15:30	休憩	
16:00	API型SDNの例とテクニカルサービスから みたユースケース	緒勝徹 シスコシステムズ
16:30	光IP統合トランスポートに向けたパラダ イムシフト：IPネットワークアーキテクチ ヤの変革	中村真也／藤本幸一郎 日本電気
17:00	終了予定	

○12月7日：【テーマ】 技術者・研究者から見た SDN/OpenFlow

時間	タイトル	スピーカー
9:30	(基調講演1) Managed SDNを目指して JGN-Xの挑戦	下條真司 大阪大学
10:00	(基調講演2) サービス開発はソフトウェア開発の挫折と 革新から何を学べるか	門林雄基 奈良先端科学技術大学院大学
10:30	休憩	

10:40	パネルディカッション ＜技術者から見たSDN＞ テーマ：(調整中)	(パネリスト) 石黒邦宏 ストラトスフィア 浅間正和 銀座堂 進藤資訓 ヴィエムウェア 小宮崇博 ブロケード 河合栄治 NICT 河野美也 Cisco 田村芳明 ミドクラ (モデレーター) 三木泉 アイティメディア
12:40	休憩	
13:40	OpenFlow技術を用いた消費電力削減のためのフロー最適化手法の一提案	津田徹 奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科
14:10	FPGAを使ってOpen vSwitchのデータプレーンを作る	空閑洋平 慶應義塾大学
14:40	QN-GENの拡張機能開発における形式手法の適用事例	三善浩司 九州大学大学院 システム情報科学府
15:10	休憩	
15:20	SDNがもたらすベネフィットを考える	福田一郎 NTT-MCL
15:50	SDNの実運用を前提にした場合の運用管理技術の課題	林 経正 ボスコ・テクノロジーズ
16:20	休憩	
16:30	Openflow/SDNにおけるNTTデータの最近の取り組み	磯部俊洋 NTTデータ
17:00	OpenFlowを用いたファブリック製品の実装例とクラウドマネージャの連携について	宮永直樹 日本電気
17:30	クロージング	